

○変更契約報告(3月分)

1	市道用之江130号上ノ谷金正前線測量設計業務
2	神島外浦スクールボート浮棧橋固定チェーン取替工事
3	市道尾坂87号八重垣仁後谷線道路改良工事
4	市道金浦用之江線道路改良工事
5	山ノ鼻水路改修工事
6	城見保育所合併浄化槽設置工事
7	ひまわり認定こども園新築に伴う地質調査業
8	市道山口208号森ヶ市線道路改良工事
9	隅取川河川改修工事
10	市道茂平134号長瀬線道路改良工事
11	市道吉浜有田線道路改良工事
12	市道西大島102号宮ノ端線道路改良工事
13	岡山県西部衛生施設組合旧管理棟外2棟解体工事
14	尾坂川6号橋橋梁補修(補強)設計業務
15	市道小平井12号坂竹皿池尻線道路改良工事
16	本庁舎エレベーター出入口防煙シャッター設置工事
17	横江漁港(神島地区)高潮対策工事
18	湛江漁港高潮対策工事
19	前浦港9号護岸長寿命化工事
20	市道園井67号彌豆ヶ峠線調査設計業務
21	市道金崎浜田線電線共同溝工事
22	高島漁港改修その2工事
23	正頭漁港浮棧橋連絡橋修繕工事
24	総合体育館・陸上競技場WI-FI構築工事

25	梶谷排水路改修工事
26	用之江川河川改修工事
27	樋守団地68号バリアフリー工事
28	寺間排水機場施設運転管理・点検業務
29	体育センターWI-FI構築工事
30	市道甲弩中央薬師線道路舗装工事
31	市道吉田121号大野呂石塔線道路改良工事
32	市道助実追分線道路改良工事
33	市道助実追分線道路舗装工事
34	市道茂平148号長瀬咎無線線道路改良工事
35	豊浦港高潮対策工事
36	尾中排水路改修工事
37	市道東大戸有田線測量調査設計業務
38	ひまわり認定こども園新築に伴う設計業務委託
39	白石島分団第1部消防機庫造成工事
40	笠岡市分庁第二解体工事
41	市道神島177号東村平山外1線道路改良工事
42	竹喬美術館空調熱源機器更新工事
43	市民会館ホール棟屋上防水・外壁改修工事
44	令和4年度笠岡市農業振興地域整備計画書策定業務
45	笠岡湾地区3号支線排水路改修工事
46	城山池改修工事
47	市営住宅十一番町団地EV改修工事

変更契約報告書

1 業 務 名	市道用之江130号上ノ谷金正前線測量設計業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	用之江	地内
3 契 約 者	(株)エスペック		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市生江浜826番地の8		
5 内 容 (概 要)	測量業務 基準点測量 N=7点(N=7点) 現地測量 1式(1式) 路線測量 L=320m(L=290m) 用地測量 A=0.0㎡(A=9,300㎡)	設計業務 道路詳細設計 延長 L=320m(L=290m) 幅員 W=5.0m(W=5.0m) ※()内は変更前	
6 当 初 の 契 約 金 額	¥8,360,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥6,380,000		
8 当 初 の 期 間	令和4年6月17日	~	令和5年2月28日
9 変 更 後 の 期 間	令和4年6月17日	~	令和5年3月24日
10 変 更 理 由	・事業用地について、別途地元調整が必要となったため、用地測量の数量が減となる。 上記理由により諸数量に異同があったため、内容及び金額の変更を行うものである。その他諸数量の異同は現地精査の結果によるものである。		

変更契約報告書

1 工 事 名	神島外浦スクールボート浮棧橋固定チェーン取替工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	神島外浦	地先
3 契 約 者	板本組		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市神島外浦2885-18		
5 内 容 (概 要)	アンカーチェーン取替工 2本(2本) ※()内は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥2,838,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥2,871,000		
8 当 初 の 期 間	令和4年12月23日	~	令和5年3月24日
9 変 更 後 の 期 間	—	~	—
10 変 更 理 由	施工前の現地調査結果により、アンカーチェーン撤去及びスクラップが減となったため、数量及び金額の変更を行うものである。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道尾坂87号八重垣仁後谷線道路改良工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	尾坂	地内
3 契 約 者	(株)森山		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市走出2119番地		
5 内 容 (概 要)	道路改良工事 L=30.0m(30.0m) W=5.0~6.0m(5.0~6.0m) ※()内は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥7,128,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥8,470,000		
8 当 初 の 期 間	令和4年11月2日	~	令和5年3月24日
9 変 更 後 の 期 間	—	~	—
10 変 更 理 由	既設の集水柵に機能回復のため堰板を設置するため増となる。また、既設コンクリート構造物の厚みが設計より厚いため処分量が増となる。その他、諸数量の異同は現地精査の結果によるものである。 上記により、数量及び金額に異同が生じたため、変更するものである。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道金浦用之江線道路改良工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	吉浜	地内
3 契 約 者	伊藤建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市一番町5番地の6		
5 内 容 (概 要)	道路改良工事 L=104.0m(L=104.0m), W=5.50m(W=5.50m) ※()内は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥18,865,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥20,042,000		
8 当 初 の 期 間	令和4年10月31日	~	令和5年3月24日
9 変 更 後 の 期 間	—	~	—
10 変 更 理 由	擁壁工及び排水構造物工について、土質を確認したところ流用土には不適であったため、残土処分が増となる。また、既設水路の布設替えを行う際、常時排水が流れており、施工が困難であるため水替えを新規に計上する。 上記理由の他、現地精査の結果により諸数量に異同があったため、内容及び金額の変更を行うものである。		

変更契約報告書

1 工 事 名	山ノ鼻水路改修工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	山口	地内
3 契 約 者	(株)井上重機工業		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市東大戸3518番地1		
5 内 容 (概 要)	水路改修工 L=(32.1m)31.9m ※()内は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥2,618,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥2,893,000		
8 当 初 の 期 間	令和4年12月23日	~	令和5年3月31日
9 変 更 後 の 期 間	—	~	—
10 変 更 理 由	本工事において、現地確認を行った際、起点側の集水柵が終点側にズレて設置されていることが判明し、延長の異同が生じた。また、地元地権者からの要望により、本線への流入支線の改修及び取水方法の変更を行い、数量の異同が生じた。さらに、現地精査の結果、諸数量の異同が生じた。 上記理由により、数量及び金額の変更を行うものである。		

変更契約報告書

1 工 事 名	城見保育所合併浄化槽設置工事
2 工 事 位 置	笠岡市 用之江 地内
3 契 約 者	(株)イズミ設備
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市吉浜1004番地1
5 内 容 (概 要)	機械設備工事 一式(一式) ※()内は変更前
6 当 初 の 契 約 金 額	¥7,722,000
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥8,437,000
8 当 初 の 期 間	令和4年9月9日 ~ 令和5年3月10日
9 変 更 後 の 期 間	— ~ —
10 変 更 理 由	現地調査から、合併浄化槽と汚水ポンプユニットの位置を変更する。 また、建設発生土を確認した結果、一部埋戻土への流用不適と判断した。このことに伴い、埋戻土は良質土を用いて施工する。 その他、現地精査に伴い数量の異同が生じたことから、契約の変更を行うものである。

変更契約報告書

1 業 務 名	ひまわり認定こども園新築に伴う地質調査業
2 業 務 位 置	笠岡市 八番町 地内
3 契 約 者	(株)アサノ大成基礎エンジニアリング中四国支社
4 契 約 者 の 住 所	岡山県岡山市北区今三丁目7番7号
5 内 容 (概 要)	1. 地質調査業務 ※()内は変更前 1) 土質ボーリング147.0m(80.0m) 2) サウンディング146.0回(80.0回) 3) 屋内土質試験 ・土粒子の密度試験 一式(一式) ・土の塑性限界試験 一式(一式) ・土の含水比試験 一式(一式) ・土の湿潤密度試験 一式(一式) ほか
6 当 初 の 契 約 金 額	¥4,840,000
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥6,963,000
8 当 初 の 期 間	令和4年12月22日 ~ 令和5年3月17日
9 変 更 後 の 期 間	— ~ —
10 変 更 理 由	支持層が当初想定していたよりも深い位置にあったため、ボーリング及び標準貫入試験の数量が増となる。また、これに伴い室内試験も増となるため、契約の変更を行うものである。

変更契約報告書

1 工 事 名	市道山口208号森ヶ市線道路改良工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	山口	地内
3 契 約 者	(株)コウケン		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市生江浜946		
5 内 容 (概 要)	道路改良工事 L=27.9m(27.9m) W=4.15~4.45m(4.15~4.45m) ※()内は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥4,488,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥4,631,000		
8 当 初 の 期 間	令和4年10月21日	~	令和5年3月24日
9 変 更 後 の 期 間	—	~	—
10 変 更 理 由	現地調査の結果、路肩コンクリートが新規計上となる。その他、諸数量の異同は現地精査によるものである。 上記により、数量及び金額に異同が生じたため、変更するものである。		

変更契約報告書

1 工 事 名	隅取川河川改修工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	西大島新田	地内
3 契 約 者	(株)大洋開発		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市入江82番地7		
5 内 容 (概 要)	河川改修工事 施工延長 L=12.9m(L=12.9m) ※()内は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥6,556,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥8,305,000		
8 当 初 の 期 間	令和4年8月29日	~	令和5年2月28日
9 変 更 後 の 期 間	令和4年8月29日	~	令和5年3月31日
10 変 更 理 由	<p>・現地確認した結果、残土全体に草根が混在しており分別することが困難であると判断したため、土砂等運搬処分(草根まじり土)の数量を増とする。</p> <p>・敷鉄板を撤去したところ、既設舗装版が破損していることが判明したため、破損箇所の舗装復旧を新規計上する。</p> <p>・現地に親杭を打設していたところ、想定よりも地盤が固いことが分かり、所定の計画高さまで打設することが困難であった。このため、施工方法をオーガー掘削に変更したことによりコンクリート柵渠工の金額が増となる。</p> <p>上記理由及び現地精査の結果により諸数量に異同が生じ、内容及び金額の変更を行う。また、その他諸数量の異同は現地精査の結果によるものである。</p>		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道茂平134号長瀬線道路改良工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	茂平	地内
3 契 約 者	(株)コウケン		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市生江浜946		
5 内 容 (概 要)	道路改良工事 L=119.6m(L=119.6m) W=5.0m(W=5.0m) ※()内は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥8,921,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥9,812,000		
8 当 初 の 期 間	令和4年11月17日	~	令和5年3月30日
9 変 更 後 の 期 間	—	~	—
10 変 更 理 由	側溝工について、床堀をしたところ、既設アスファルトが確認されたため処分数量が増となる。また、2号自由勾配側溝の床堀をしたところ、民地からの既設配水管が確認され、通水確保のため自由勾配側溝の構造に変更が生じた。 上記理由により、数量及び金額の異同が生じたため、変更を行うものである。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道吉浜有田線道路改良工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	吉浜	地内
3 契 約 者	理研技工(株)		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市東大戸743番地		
5 内 容 (概 要)	道路改良工事 モルタル吹付工 A=537.0㎡(A=366.0㎡) 金網・ロープ設置工 A=623.0㎡(A=540.0㎡) ※()内は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥17,732,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥23,023,000		
8 当 初 の 期 間	令和4年10月11日	～	令和5年3月24日
9 変 更 後 の 期 間	—	～	—
10 変 更 理 由	伐採後現地精査の結果、法面整形、モルタル吹付工及び落石防止網工の施工範囲が設計数量より増となるため、諸数量の変更を行う。 このほか、現地精査の結果により諸数量に異同があったため、内容及び金額の変更を行うものとする。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道西大島102号宮ノ端線道路改良工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	西大島	地内
3 契 約 者	中国興業(株)		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市西大島4226番地3		
5 内 容 (概 要)	道路改良工事 施工延長 L=34.4m(L=34.4m) 道路幅員 W=2.3~5.0m(W=2.3~5.0m) ※()内は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥9,295,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥11,506,000		
8 当 初 の 期 間	令和4年10月3日	~	令和5年3月17日
9 変 更 後 の 期 間	令和4年10月3日	~	令和5年3月31日
10 変 更 理 由	掘削土が粘性土であると判明し、流用が適さないため、粘性土の処分量及び埋め戻し材に使用する購入土の数量が増となる。また、関係機関との協議の結果、県道との交差点部に舗装を新規計上する。 上記理由及び現地精査の結果により諸数量に異同が生じたため、内容及び金額の変更を行う。あわせて、工期延期を行う。また、その他諸数量の異同は現地精査の結果によるものである。		

変更契約報告書

1 工 事 名	岡山県西部衛生施設組合旧管理棟外2棟解体工事		
2 工 事 位 置	浅口郡里庄町大字新庄地内		
3 契 約 者	(株)一力興業		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県浅口市寄島町12155番地143		
5 内 容 (概 要)	旧管理棟外2棟解体	1式 (1式)	※()内は変更前
	その他撤去	1式 (1式)	
	仮設工	1式 (1式)	
6 当 初 の 契 約 金 額	¥21,010,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥21,571,000		
8 当 初 の 期 間	令和4年10月27日	~	令和5年3月31日
9 変 更 後 の 期 間	—	~	—
10 変 更 理 由	土壌汚染対策法の手続に当たり、岡山県との協議結果により旧管理棟の基礎の一部及び金山公会堂の基礎を残置することとなったため、施工数量を減とする。 また、次年度の敷地造成に先駆けて切土法面部の伐木を追加することとし、施工予定であった盛土法面部の除根については、法面が崩壊するおそれがあるため、除根せず残置する。 その他は、現地再精査の結果による。		

変更契約報告書

1 業 務 名	尾坂川6号橋橋梁補修(補強)設計業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	甲 弩	地 内
3 契 約 者	内海建設コンサルタント(株)		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県岡山市北区北長瀬本町13番54号		
5 内 容 (概 要)	橋梁補修(補強)設計 N=1橋(1橋) ※()内は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥3,795,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥3,938,000		
8 当 初 の 期 間	令和4年10月26日	~	令和5年3月17日
9 変 更 後 の 期 間	令和4年10月26日	~	令和5年3月31日
10 変 更 理 由	現地踏査を行い、設計図書に示す業務内容を確認した結果、損傷箇所の確認調査における外観変状調査において、梯子・脚立による調査が適当であることが判明した。さらに、関係機関協議も不要であることが判明し、諸数量及び金額に異同が生じた。 くわえて、項目の変更に伴い作業量が増加したことにより、業務期間内に完了することが困難となった。 以上のことから、数量及び金額の変更、工期の延長を行うものである。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道小平井12号坂竹皿池尻線道路改良工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	小平井	地内
3 契 約 者	藤井工業(株)		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市西大戸847-4		
5 内 容 (概 要)	道路改良工事 L=36.0m (L=36.0m) W= 5.0m (W= 5.0m) ※()内は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥9,020,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥11,231,000		
8 当 初 の 期 間	令和4年8月31日	~	令和5年2月28日
9 変 更 後 の 期 間	令和4年8月31日	~	令和5年3月24日
10 変 更 理 由	残土処理工において、掘削土に草根が混じっており取り除くことが困難であるため、残土処分(草混じり土)を新規計上する。また、地元地権者との協議により、ブロック積擁壁の位置を変更し、土羽部分をガードレール基礎工に変更した。 上記理由により諸数量に異同があったため、内容及び金額の変更を行うものである。また、その他諸数量の異同は現地精査の結果によるものである。		

変更契約報告書

1 工 事 名	本庁舎エレベーター出入口防煙シャッター設置工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	中央町	地内
3 契 約 者	伊藤建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市一番町5番地の6		
5 内 容 (概 要)	・建築工事 一式 ・電気設備工事 一式		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥2,145,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥2,332,000		
8 当 初 の 期 間	令和4年12月16日	～	令和5年3月24日
9 変 更 後 の 期 間	～		
10 変 更 理 由	担当課と協議の上、シャッターレール材質を亜鉛メッキ鋼板からステンレス鋼板に変更するものである。		

変更契約報告書

1 工 事 名	横江漁港(神島地区)高潮対策工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	神島	地先
3 契 約 者	板本組		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市神島外浦2885番地の18		
5 内 容 (概 要)	高潮対策工事 基礎捨石 V=341m ³ (V=341m ³) 被覆石 V=175m ³ (V=175m ³) 護岸工 L=93.7m(L=93.7m) ※()内は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥68,750,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥68,662,000		
8 当 初 の 期 間	令和4年9月13日	~	令和5年3月31日
9 変 更 後 の 期 間	—	~	—
10 変 更 理 由	本工事箇所に汚泥があり、土質改良及び汚泥処分が必要となったため新規計上する。また、立入防止柵を計上していたが、次年度施工で対応するため減とする。その他数量の異同は現地精査によるものである。 上記理由により、数量及び金額の変更を行うものである。		

変更契約報告書

1 工 事 名	湛江漁港高潮対策工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	六島	地先
3 契 約 者	(株)大洋開発		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市入江82番地7		
5 内 容 (概 要)	湛江漁港高潮対策工事 高潮対策工事 張コン式護岸工 L=40.8m(L=40.8m) ※()内は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥18,854,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥24,222,000		
8 当 初 の 期 間	令和4年9月20日	~	令和5年3月31日
9 変 更 後 の 期 間	令和4年9月20日	~	令和5年6月30日
10 変 更 理 由	本工事箇所にあるホイストクレーンが支障になるため、ホイストクレーン撤去・再設置の施工を追加する。 また、コンクリート打設計画の変更に伴い、フェリーチャーター回数に変更が生じた。 その他諸数量の異同は現地精査によるものである。 あわせて、地元漁協との協議に不測の日数が生じたため工期延期するものである。 上記理由により、数量及び金額と工期の変更を行うものである。		

変更契約報告書

1 工 事 名	前浦港9号護岸長寿命化工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	六島	地先
3 契 約 者	(株)大洋開発		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市入江82番地7		
5 内 容 (概 要)	コンクリート増打工 L=139.5m		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥31,900,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
8 当 初 の 期 間	令和4年9月20日	～	令和5年3月30日
9 変 更 後 の 期 間	令和4年9月20日	～	令和5年6月30日
10 変 更 理 由	コンクリート打設に伴うミキサ車の運搬について冬季波浪の影響でフェリーチャーターができず、工期内の完了が困難となったため、工期を延期するものである。		

変更契約報告書

1 業 務 名	市道園井67号禰宜ヶ峠線調査設計業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	園井	地内
3 契 約 者	広建コンサルタンツ(株)岡山支店		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県岡山市北区今保61番地5階		
5 内 容 (概 要)	調査業務 調査ボーリング サウンディング, 原位置試験 サンプリング 室内土質試験	1式(1式) 4か所(4か所) 1式(1式) 1式(1式) 1式(1式)	ほか ※()内は変更前
6 当 初 の 契 約 金 額	¥13,695,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥15,532,000		
8 当 初 の 期 間	令和4年6月23日	~	令和5年3月31日
9 変 更 後 の 期 間	—	~	—
10 変 更 理 由	ボーリング調査の結果, 当初想定していた土質区分と異なることが判明したため, 数量の変更を行う。 上記の理由により諸数量に異同があったため, 内容及び金額の変更を行うものである。その他諸数量の異同は現地精査の結果によるものである。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道金崎浜田線電線共同溝工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	中央町	地内
3 契 約 者	(株)枳平組		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市笠岡5286番地		
5 内 容 (概 要)	電線共同溝 当初 特殊樹設置 N=3基 変更 特殊樹設置 N=2基(制作 N=3基)		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥43,461,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥44,418,000		
8 当 初 の 期 間	令和4年9月13日	～	令和5年3月24日
9 変 更 後 の 期 間	—	～	—
10 変 更 理 由	・警察等の協議の結果、交通誘導警備員の人数が増となる。 ・床堀の結果、湧水が高く隣接する構造物に影響を与えないため、軽量鋼矢板の施工を新規に計上する。 ・施工箇所に湧水が多いため、ポンプ排水を新規に計上する。 ・SSL3の特殊樹について、隣接する地権者との協議が必要となったため、特殊樹の設置が減となる。 上記理由と現地精査の結果により諸数量に異同があったため、内容及び金額の変更を行うものである。		

変更契約報告書

1 工 事 名	高島漁港改修その2工事
2 工 事 位 置	笠岡市 高島 地先
3 契 約 者	板本組
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市神島外浦2885番地の18
5 内 容 (概 要)	防波堤設置工 防波堤2 L=75m 上部工 L=75m
6 当 初 の 契 約 金 額	¥28,380,000
7 変 更 後 の 契 約 金 額	—
8 当 初 の 期 間	令和5年2月3日 ~ 令和5年3月31日
9 変 更 後 の 期 間	令和5年2月3日 ~ 令和5年5月31日
10 変 更 理 由	漁協との協議により工程調整に不測の日数を要したため、工期を延期するものである。

変更契約報告書

1 工 事 名	正頭漁港浮棧橋連絡橋修繕工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	大島中	地先
3 契 約 者	(株)大洋開発		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市入江82番地7		
5 内 容 (概 要)	樹脂系滑止め舗装 A=97㎡		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥1,496,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
8 当 初 の 期 間	令和5年1月13日	～	令和5年3月23日
9 変 更 後 の 期 間	令和5年1月13日	～	令和5年3月30日
10 変 更 理 由	地元漁協関係者との協議に不測の日数を要したため、工期を延期するものである。		

変更契約報告書

1 工 事 名	総合体育館・陸上競技場WI-FI構築工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	平成町	地内
3 契 約 者	(株)中電工笠岡営業所		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市四番町2番3号		
5 内 容 (概 要)	・電気設備工事		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥7,590,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥7,678,000		
8 当 初 の 期 間	令和5年1月26日	～	令和5年3月31日
9 変 更 後 の 期 間	—	～	—
10 変 更 理 由	現地詳細調査の結果、フロアスイッチの位置を変更することとなった。このことによる材料等の数量見直しによるもの。		

変更契約報告書

1 工 事 名	梶谷排水路改修工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	平成町	地内
3 契 約 者	藤原組		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市吉浜2330-7		
5 内 容 (概 要)	河川改修工事 工事施工延長 L=127.6m(L=127.6m) ※()内は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥11,308,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥13,266,000		
8 当 初 の 期 間	令和4年12月26日	~	令和5年3月31日
9 変 更 後 の 期 間	—	~	—
10 変 更 理 由	・仮設道路がなく、既存コンクリート舗装を残置して施工しなければ床掘後地盤の崩壊に繋がるおそれがあるため、縦断方向に舗装版の切断を新規計上する。 ・舗装版を切断したところ、舗装の厚みが想定していたよりも厚かったため、舗装版切断の金額が増となる。 上記理由により諸数量に異同があったため、内容及び金額の変更を行うものです。 その他諸数量の異同は現地精査の結果によるものです。		

変更契約報告書

1 工 事 名	用之江川河川改修工事
2 工 事 位 置	笠岡市 用之江 地内
3 契 約 者	理研技工(株)
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市東大戸743番地
5 内 容 (概 要)	河川改修工事 L=18.3m(18.3m) ※()内は変更前
6 当 初 の 契 約 金 額	¥7,282,000
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥7,238,000
8 当 初 の 期 間	令和4年10月11日 ~ 令和5年3月24日
9 変 更 後 の 期 間	— ~ —
10 変 更 理 由	・雑石の処分量が当初想定よりも少ないため、減とする。 その他、諸数量の異同は現地精査の結果によるものです。 上記により、数量及び金額に異同が生じたため、変更するものです。

変更契約報告書

1 工 事 名	樋守団地68号バリアフリー工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	入江	地内
3 契 約 者	(株)藤井建設		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市入江403-1		
5 内 容 (概 要)	バリアフリー工事 ・ユニットバス交換 ・手摺設置, 段差解消 ・衛生器具取り替え 外		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥6,270,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥6,325,000		
8 当 初 の 期 間	令和4年12月23日	~	令和5年3月31日
9 変 更 後 の 期 間	—	~	—
10 変 更 理 由	工事施工中において, 当初予定していなかった不具合が発覚したため変更するものである。		

変更契約報告書

1 業 務 名	寺間排水機場施設運転管理・点検業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	カブト西町	地内
3 契 約 者	田中電気工業(株)		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県岡山市北区横井上1696番地の2		
5 内 容 (概 要)	施設運転管理委託 1式 立軸斜流ポンプφ1800mm 3台(3台) 電動機160kw 1台(1台) 立軸斜流ポンプφ700mm 1台(1台) 除塵機 1式(1式) ディーゼル原動機1600ps 3台(3台) 補機ポンプ類 1式(1式) ※()内は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥13,706,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥14,432,000		
8 当 初 の 期 間	令和4年4月1日	～	令和5年3月31日
9 変 更 後 の 期 間	—	～	—
10 変 更 理 由	自動運転が可能な4号常時用ポンプが長期間故障したことにより、洪水用ポンプの稼働時間が当初予定していた時間を超過したため、増額変更となったものである。		

変更契約報告書

1 工 事 名	体育センターWi-Fi構築工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	八番町	地内
3 契 約 者	(有)内藤電設		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市十一番町14番地の9		
5 内 容 (概 要)	・電気設備工事		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥4,290,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥4,356,000		
8 当 初 の 期 間	令和5年1月26日	～	令和5年3月31日
9 変 更 後 の 期 間	—	～	—
10 変 更 理 由	現地詳細調査により、配線ルート変更に伴う材料追加と天井石膏ボードを石綿含有みなし処分するため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道甲弩中央薬師線道路舗装工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	走出	地内
3 契 約 者	中国興業(株)		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市西大島4226番地3		
5 内 容 (概 要)	道路舗装工事 切削オーバーレイ A=1143m ² (A=1169m ²) ※()内は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥22,660,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥22,143,000		
8 当 初 の 期 間	令和4年12月26日	~	令和5年3月31日
9 変 更 後 の 期 間	—	~	—
10 変 更 理 由	標準断面発注によるため、現地測量の成果に基づき変更を行うものである。 現地精査の結果により諸数量に異同があったため、内容及び金額の変更を行うものとする。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道吉田121号大野呂石塔線道路改良工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	吉田	地内
3 契 約 者	(株)桑田組		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市金浦69番地の2		
5 内 容 (概 要)	道路改良工事 L=16.1m(L=16.1m) ※()内は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥5,038,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥5,324,000		
8 当 初 の 期 間	令和4年12月28日	~	令和5年3月30日
9 変 更 後 の 期 間	—	~	—
10 変 更 理 由	・舗装工について、既設アスファルト舗装のひび割れ及び劣化が著しく、舗装面積を増とする。 ・擁壁工及び防護柵工について、既設交差点部の勾配を確保するため、防護柵基礎の二次製品を取り止め、重力式擁壁の形状に変更が生じる。 ・その他、諸数量の異同は、現地精査の結果によるものである。 上記理由により、数量及び金額の異同が生じたため、変更を行うものである。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道助実追分線道路改良工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	小平井	地内
3 契 約 者	(有)奥野建設		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市笠岡507番地の45		
5 内 容 (概 要)	道路改良工事 L=40.0m(40.0m) W=5.50m(5.50m) ※()内は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥9,933,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥13,618,000		
8 当 初 の 期 間	令和4年10月31日	~	令和5年3月24日
9 変 更 後 の 期 間	—	~	—
10 変 更 理 由	・地元協議の結果, 取合道を車両が通行できるように設計変更するため, 重力式擁壁及びコンクリート舗装が増となる。 ・現地精査の結果, 既設水路からの通水が1号U型側溝では困難であるため, 自由勾配側溝に変更する。 その他, 諸数量の異同は現地精査の結果によるものである。 上記により, 数量及び金額に異同が生じたため, 変更するものである。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道助実追分線道路舗装工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	小平井	地内
3 契 約 者	(株)枳平組		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市笠岡5286番地		
5 内 容 (概 要)	舗装工 L=148.4m(148.4m) W=5.5m (5.5m) ※()内は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥6,050,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥8,624,000		
8 当 初 の 期 間	令和5年1月23日	~	令和5年3月31日
9 変 更 後 の 期 間	—	~	—
10 変 更 理 由	・既設舗装版を撤去した際、既存の枳が発見され、枳の嵩上げが増となる。 ・取合道と既設舗装の勾配が急になるため、既設擁壁の嵩上げが増となる。 その他、諸数量の異同は現地精査の結果によるものである。 上記により、数量及び金額に異同が生じたため、変更するものである。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道茂平148号長瀬笹無線道路改良工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	茂平	地内
3 契 約 者	理研技工(株)		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市東大戸743番地		
5 内 容 (概 要)	道路改良工事 L=81.3m(81.3m) W=18.5m(18.5m) ※()内は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥12,320,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥13,871,000		
8 当 初 の 期 間	令和4年9月26日	~	令和5年3月30日
9 変 更 後 の 期 間	—	~	—
10 変 更 理 由	・構造物撤去工について、現場打ち集水桝の設置に当たりコンクリート擁壁が支障となるため、コンクリート塊(無筋)の処分を新規に計上する。 ・路床盛土工について、既設舗装との段差解消のため擦りつけを行ったことにより、盛土量が増となる。 ・伐木処分について、伐木したところ当初の想定より処分数量に変更が生じ、増となった。 ・その他、諸数量の異同は現地精査の結果によるものである。 上記理由により、数量及び金額の異同が生じたため、変更を行うものである。		

変更契約報告書

1 工 事 名	豊浦港高潮対策工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	北木島町	地先
3 契 約 者	(株)大洋開発		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市入江82番地7		
5 内 容 (概 要)	護岸工 L=27.7m 場所打ちコンクリート打設工 V=75.1m ³		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥11,264,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
8 当 初 の 期 間	令和4年8月29日	～	令和5年2月24日
変 更 後 の 期 間 ①	令和4年8月29日	～	令和5年3月30日
9 変 更 後 の 期 間 ②	令和4年8月29日	～	令和5年5月31日
10 変 更 理 由	捨石、被覆石の搬入時期の調整に不測の日数を要したため、工期を延期するものである。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道東大戸有田線測量調査設計業務
2 工 事 位 置	笠岡市 東大戸 地内
3 契 約 者	内海建設コンサルタント(株)
4 契 約 者 の 住 所	岡山県岡山市北区北長瀬本町13番54号
5 内 容 (概 要)	測量業務 1式(1式) 地質調査業務 基準点測量 3点(3点) ボーリング 4箇所(2箇所) 現地測量 L=0.065km(0.08km) 標準貫入試験 1式(1式) 設計業務 地質解析業務 アンカー付場所打ち法枠詳細設計 1式(1式) 解析等調査 1式(1式) ※()内は変更前
6 当 初 の 契 約 金 額	¥9,317,000
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥8,569,000
8 当 初 の 期 間	令和4年6月30日 ~ 令和5年3月24日
9 変 更 後 の 期 間	— ~ —
10 変 更 理 由	業務実施に当たり、土質が想定と異なっているため、数量の変更を行う。 上記理由のほか、現地精査の結果により諸数量に異同があったため、内容 及び金額の変更を行うものである。

変更契約報告書

1 業 務 名	市道東大戸有田線測量調査設計業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	カブト西町	地内
3 契 約 者	田中電気工業(株)		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県岡山市北区横井上1696番地の2		
5 内 容 (概 要)	施設運転管理委託 1式 立軸斜流ポンプφ1800mm 3台(3台) 電動機160kw 1台(1台) 立軸斜流ポンプφ700mm 1台(1台) 除塵機 1式(1式) ディーゼル原動機1600ps 3台(3台) 補機ポンプ類 1式(1式) ※()内は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥13,706,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥14,432,000		
8 当 初 の 期 間	令和4年4月1日	~	令和5年3月31日
9 変 更 後 の 期 間	—	~	—
10 変 更 理 由	自動運転が可能な4号常時用ポンプが長期間故障したことにより、洪水用ポンプの稼働時間が当初予定していた時間を超過したため、増額変更となったものである。		

変更契約報告書

1 業 務 名	ひまわり認定こども園新築に伴う設計業務委託
2 業 務 位 置	笠岡市 八番町 地内
3 契 約 者	(株)阿波設計事務所岡山支店
4 契 約 者 の 住 所	岡山県岡山市北区柳町2丁目6-25
5 内 容 (概 要)	基本設計及び実施設計 園舎 鉄骨造平屋建て 延床面積 983.5㎡(850.0㎡程度) 倉庫 補強コンクリートブロック造平屋建て 44.3㎡(25.0㎡程度) 建築工事 一式(一式) 電気設備工事 一式(一式) 機械設備工事 一式(一式) ※()内は変更前
6 当 初 の 契 約 金 額	¥11,682,000
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥13,739,000
8 当 初 の 期 間	令和4年6月17日 ~ 令和5年3月31日
9 変 更 後 の 期 間	令和4年6月17日 ~ 令和5年6月30日
10 変 更 理 由	1.金額変更について 延べ床面積の増加によるもの。鳥瞰図(アイレベル含む2業務)を追加するもの。 2.施工日数について 平面計画, 立面計画に予想以上の日数を要したため。 また, 付帯工事(外構, 厨房機器)の調整に日数を要したため。

変更契約報告書

1 工 事 名	白石島分団第1部消防機庫造成工事
2 工 事 位 置	笠岡市 白石島 地内
3 契 約 者	板本組
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市神島外浦2885番地の18
5 内 容 (概 要)	造成工 擁壁工 1式(1式) 側溝工 1式(1式) ※()内は変更前
6 当 初 の 契 約 金 額	¥4,400,000
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥4,796,000
8 当 初 の 期 間	令和4年12月2日 ~ 令和5年3月31日
9 変 更 後 の 期 間	— ~ —
10 変 更 理 由	生コンクリートの離島割増が未計上であったため、新規に計上する。また、現地測量の結果、諸数量に異同が生じたため、増額変更を行うものである。上記理由により設計内容を変更し、請負金額を変更契約するものである。

変更契約報告書

1 工 事 名	笠岡市分庁第二解体工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	笠岡	地内
3 契 約 者	エヌエス日進(株)		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県岡山市中区倉田393番地の1		
5 内 容 (概 要)	庁舎解体 鉄筋コンクリート造3階建て 1,226.50㎡		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥109,758,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥124,883,000		
8 当 初 の 期 間	令和4年7月5日	～	令和4年12月25日
9 変 更 後 の 期 間	令和4年7月5日	～	令和5年3月31日
10 変 更 理 由	事前調査において新たにアスベスト及びダイオキシンが認められたため、その撤去に対応したもの。また、解体済みの基礎の工法(松杭)が想定していた工法(RC杭)と違っていたため。その他想定数量と実績の数量との整合を図るための変更を行う。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道神島177号東村平山外1線道路改良工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	神島	地内
3 契 約 者	(株)井上重機工業		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市東大戸3518番地1		
5 内 容 (概 要)	道路改良工事 L=111.1m(111.1m) W=6.0m(6.0m) 切土量 V=762m ³ (762m ³) ※()内は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥14,883,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥21,593,000		
8 当 初 の 期 間	令和4年9月6日	～	令和5年3月30日
9 変 更 後 の 期 間	—	～	—
10 変 更 理 由	・切土掘削の対象土質を当初設計では砂質土と推定していたが、掘削を行ったところ、粘性土及び草根混じり土の分布が確認されたため、流用土には適さないことから残土処分する必要が生じた。 ・伐木処分について、伐木をしたところ、当初の想定から処分数量に変更が生じ、増となった。 ・その他、諸数量の異同は現地精査の結果によるものである。 上記理由に伴い、数量及び金額に異同が生じたため、変更を行うものである。		

変更契約報告書

1 工 事 名	竹喬美術館空調熱源機器更新工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	六番町	地内
3 契 約 者	山陽住宅(株)		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市五番町5番地の50		
5 内 容 (概 要)	・機械設備工事 一式 ・電気設備工事 一式		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥31,229,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
8 当 初 の 期 間	令和4年10月20日	～	令和5年3月31日
9 変 更 後 の 期 間	令和4年10月20日	～	令和5年6月30日
10 変 更 理 由	昨今から拡大を続けている半導体及び電子部品などの世界的な供給不足を始め、新型コロナウイルス感染症による海外製造拠点のロックダウンや国外からの運送停滞などの要因により、冷却塔用部材の調達が遅れ、工期内の完成が困難となったため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市民会館ホール棟屋上防水・外壁改修工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	六番町	地内
3 契 約 者	小堀建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市二番町5番地		
5 内 容 (概 要)	建築工事 一式 防水改修工事 一式 外壁改修工事 一式 塗装改修工事 一式 雑工事 一式		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥119,900,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥119,801,000		
8 当 初 の 期 間	令和4年10月12日	～	令和5年3月31日
9 変 更 後 の 期 間	令和4年10月12日	～	令和5年4月28日
10 変 更 理 由	・外壁劣化改修の実績による増減のため。 ・外壁及び建具周囲のシーリング材に石綿の含有が判明したことによる、シーリング材の撤去、処分方法の見直しのため。 ・1階北東側屋根防水において、既存押えコンクリートが冷却塔の振動等により動いている可能性があるため、動きに対応できるよう塗膜防水からシート防水に仕様変更を行う。 ・石綿含有のシーリングの撤去に通常の施行方法より手間がかかったこと及び大寒波によりシーリングの打替え及び劣化改修が予定どおりにできず、不足の日数を要したため、工期の延期を行う。		

変更契約報告書

1 業 務 名	令和4年度笠岡市農業振興地域整備計画書策定業務		
2 業 務 位 置	笠岡市内全域		
3 契 約 者	(株)GPMO岡山事務所		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県岡山市北区今一丁目6-11		
5 内 容 (概 要)	仕様書のとおり		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥3,454,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
8 当 初 の 期 間	令和4年6月10日	~	令和5年3月31日
9 変 更 後 の 期 間	令和4年6月10日	~	令和5年10月31日
10 変 更 理 由	関係機関との協議に不測の日数を要したため、委託期間を延期するものである。		

変更契約報告書

1 工 事 名	笠岡湾地区3号支線排水路改修工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	カブト東町	地内
3 契 約 者	(株)桑田組		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市金浦69番地の2		
5 内 容 (概 要)	函渠工 現場打ちボックスカルバート 1基		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥22,308,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
8 当 初 の 期 間	令和5年2月3日	～	令和5年3月31日
9 変 更 後 の 期 間	令和5年2月3日	～	令和5年10月26日
10 変 更 理 由	現場説明の際に関係者から工事に係る各種要望があり、配水管の移設時期や道路を掘削して行う本工事の施工時期についてなど、関係者との意向調整に不測の日数を要したため、後期を延期するものである。		

変更契約報告書

1 工 事 名	城山池改修工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	用之江	地内
3 契 約 者	(株)コウケン		
4 契 約 者 の 住 所	岡山県笠岡市生江浜946		
5 内 容 (概 要)	仮設道路工 L=31.4m W=3.0m(L=31.4m W=3.0m) ※()内は変更前		
6 当 初 の 契 約 金 額	¥7,183,000		
7 変 更 後 の 契 約 金 額	¥7,260,000		
8 当 初 の 期 間	令和4年11月29日	~	令和5年3月31日
9 変 更 後 の 期 間	—	~	—
10 変 更 理 由	本工事において、施工前の現地確認を行った結果、ブロック積みの両端部に小口止めを設ける必要が判明した。さらに、施工時に工事車両等の通行により老朽化していた路面が破損し、復旧する必要が生じた。また、現地精査の結果、諸数量の異同が生じた。 これらの理由により、数量及び金額の変更を行うものである。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市営住宅十一番町団地EV改修工事		
2 工 事 位 置	笠岡市	十一番町	地内
3 契 約 者	(株)日立ビルシステム中国支社		
4 契 約 者 の 住 所	広島県広島市中区八丁堀3番33号		
5 内 容 (概 要)	鉄筋コンクリート造4階建 延べ床面積 1,398.87㎡ エレベーター改修工事 一式		
6 当初の契約金額	¥21,450,000		
7 変更後の契約金額	—		
8 当 初 の 期 間	令和4年9月29日	～	令和5年3月31日
9 変 更 後 の 期 間	令和4年9月29日	～	令和5年5月31日
10 変 更 理 由	世界的な半導体不足により製造工場から出荷できないため、工期を延期するものである。		